

令和2年11月瀬戸内市教育委員会 会議録

I. 開催日 令和2年11月16日(月)

II. 開会及び閉会  
開会 13時30分  
閉会 17時00分

|           |       |         |
|-----------|-------|---------|
| III. 出席委員 | 教 育 長 | 東 南 信 行 |
|           | 委 員   | 淵 本 晴 生 |
|           | 委 員   | 井 手 康 人 |
|           | 委 員   | 山 本 正   |

|          |             |         |
|----------|-------------|---------|
| IV. 出席職員 | 教 育 次 長     | 藪 井 慎 吾 |
|          | 総務学務課長      | 大 原 克 友 |
|          | 総務学務課参事     | 松 本 総   |
|          | 社会教育課長      | 勝 本 眞 一 |
|          | 中央公民館館長     | 小 林 裕 治 |
|          | 瀬戸内市民図書館館長  | 村 上 岳   |
|          | 呂久学校給食調理場所長 | 森 山 光 晴 |
|          | 総務学務課係長     | 安 井 明 子 |
|          | 総務学務課主事     | 寺 本 那 奈 |

V. 議事の内容

1. 開 会

2. 教育長報告について

東南教育長

<受賞関係>

・岡山県教育関係功労者表彰受賞：呂久中学校 10/30(金)

【公立学校で特に業績のあったもの】

ー受賞理由ー

○JITを重視した校務分掌を設けた上で、アドバイスをする「メンター」と観察力を上げる「メンティー」に分けて授業参観ウィークを設け、それぞれの授業についてメッセージを送り合うなど、教職員が一体となって組織的な授業改善に取り組んだ。

生徒が自ら考える場面を設定し、友達との対話を通して考えていることを深めたり発表させたりする取組を充実させるなど、生徒に自ら学ばせる授業を展開し、生徒の学力向上に大きな成果を上げた。

・令和2年度児童生徒人権啓発ポスター 入賞・入選者

【小学校の部】

入選 : 邑久小1年  
入選 : 邑久小3年  
入選 : 行幸小4年

【中学校の部】

岡山県教育委員会教育長賞 : 牛窓中3年)  
岡山県市長会長賞 : 長船中1年  
岡山県人権擁護委員連合会長賞 : 長船中2年  
入選 : 邑久中3年

<会議・行事関係>

○ 総務学務課関係・・・大原課長、松本参事より

- ・ 県下一斉教育週間 11/2 (月) ~ 11/6 (金)
- ・ 指導訪問
  - 行幸小 10/23 (金)
  - 邑久小 10/28 (水)
  - 国府小 11/4 (水)
  - 邑久中 11/11 (水)
  - 牛窓東小 11/13 (金)
- ・ 体育発表会・スポーツフェスティバル
  - 牛窓中 10/22 (木)
  - 邑久中 10/28 (水)
  - 邑久小 10/30 (金)
- ・ 秋の遠足 (牛窓東幼) 10/22 (木)
- ・ 校外学習 (今城小6年) 10/28 (水)
- ・ 山の学校 (牛窓東小) 10/22 (木)
- ・ 海事研修 (牛窓ブロック小学校) 10/27 (火)
- ・ 邑久中校外研修 (蒜山方面) 10/30 (金)
- ・ 小規模特認校の指定に係る学校公開  
裳掛小・美和小 10/30 (金)
- ・ 修学旅行
  - 牛窓ブロック小学校 (山陰方面) 11/5 (木) ~ 6 (金)
- ・ 市校園長会 11/9 (月)
- ・ 教育支援委員会② 11/10 (火)
- ・ 職場体験 (牛窓中) 11/11 (水) ~ 11/13 (金)

- ・学習発表会
  - 牛窓北小 11 / 2 (月)
  - 今城小、美和小、 11 / 14 (土)

◇中止したもの

行幸小学習発表会

○ 学校給食調理場・・・森山所長より

- ・邑久調理場の令和3年度からの調理等業務委託先が決定

○ 社会教育課関係・・・勝本課長より

- ・生涯学習担当課長会議 (Zoom) 10 / 22 (木)
- ・国府幼家庭教育学級開講式 10 / 27 (火)
- ・美和小「拡大熟議の会」 10 / 30 (金)

○ 社会体育係関係 (体育協会主催事業)・・・勝本課長より

- ・(体協) 秋季ソフトバレーボール大会 11 / 1 (日)
- ・市長杯軟式野球スポーツ少年団交歓大会 11 / 3 (火)
- ・歩こう会・三谷公園コース 11 / 8 (日)
- ・(体協) テニス交流会 11 / 8 (日)
- ・(体協) ゴルフコンペ 11 / 14 (土)
- ・(体協) 後期卓球大会 11 / 14 (土)
- ・(体協) 秋季野球大会 11 / 14 (土)
- ・邑久スポーツ公園冒険の森ワークショップ 11 / 28 (土)

◇中止したもの

- ・B & G会長杯ミックスダブルステニス大会 11 / 22 (日)

○ 公民館 ・・・・小林館長より

(中央公民館)

- ・日本画体験講座作品をロビー展示 ~ 10 / 27 (火)
- ・パソコン何でも相談会 10 / 27 (火)
- ・せとうちおもちゃの病院 10 / 31 (土)
- ・演奏会「大正琴の響き」 11 / 1 (日)
- ・パソコン講座：Excel2019 入門 (8回講座) 11 / 14 (土)、15 (日)
- ・前結び帯結ファッションショー 11 / 15 (日)
- ・瀬戸内コレクション 11 / 10 (火) ~ 22 (日)
- 手製真空管アンプ&回路図・手作り折り紙
- ・ホームページ de 文化祭、フェイスブック de 文化祭
- ・ロビーパフォーマンス募集中!

(牛窓町公民館)

- ・牛窓を楽しむ講座：えびめし他 11 / 12 (木)

(長船町公民館)

- ・ふれあい学級：健康体操 10 / 22 (木)
- ・うさぎの学校 10 / 27 (火)
- ・備前長船菊花展  
同 審査会 ~ 11 / 20 (金)  
11 / 5 (木)

◇中止したもの

- ・そば打ち講座② (美和分館) 10 / 22 (木)
- ・歴史探訪～番外編～：人権学習に出かけよう
- ・ときめきチャレンジ：自分でできるヘッドスパ
- ・地元まるごといただきます
- ・菊花展のライトアップ

○ 図書館 ……村上館長より

- ・こどもシネマ：「新・恐竜大進撃」 10 / 25 (日)
- ・おんどく倶楽部よむもみわ 11 / 6 (金)
- ・アマチュア人形劇団定期公演：星の子きらり  
アマチュア人形劇団協議会 11 / 8 (日)
- ・もみわシネマ：「酔拳」 11 / 15 (日)
- ・おはなし会  
(牛窓) 第1土曜日：幼児から小学校低学年 11 / 7 (土)  
(市民) 第1・3水曜日：乳幼児  
第2・4土曜日：幼児から小学校低学年 10 / 24、11 / 14 (土)  
(長船) 第2水曜日・第3土曜日：乳幼児 11 / 11 (水)
- ・おすすめ展示  
(牛窓)「昔を懐かしむ」  
(市民) 一般：「対決シリーズ ヒーロー&ヴィラン」  
児童：「絵本の中のヒーロー」  
(長船)「心地よい部屋」

☆村上館長『本の学校 出版産業シンポジウム 2020』パネリスト 11 / 8 (日)

○ その他

(市立美術館)

- ・浦上秀樹「こころMoj i」展 ~ 10 / 25 (日)
- ・一魂のリアリズムー野田弘志展 10 / 31 ~ 12 / 27

(刀剣博物館)

- ・テーマ展「日本刀ができるまで―匠たちの共演―」 10/23～3/31
- ◆空調等の施設設備改修のため年度末まで博物館を閉館中

(その他)

- ・ 邑久高校の行事関連
  - ②学校運営協議会 10/22 (木)
  - 開校100周年記念コンサート (岡フィル) 10/29 (木)
  - 人権学習講演会「ハンセン病」 11/5 (木)
- ・ 岡山教育事務所管内教育長連絡会議 10/28 (水)
- ・ 岡山県市町村教育委員研修会 (Zoom) 11/5 (木)
- ・ B & G 全国教育長会議 11/5 (木)
- ・ 小学校教育課程研究協議会② 10/30、11/13 (金)
- ・ 中学校教育課程研究協議会② 11/6、11/13 (金)
- ・ スクールコンサート
  - ルンビニ保育園 10/27 (火)
  - 福田保育園 11/6 (金)
  - 邑久幼稚園 11/9 (月)
  - 牛窓東幼稚園・牛窓東小学校 11/11 (水)

◇中止したもの

- ・ 戦没者追悼式、サンタ de フェスタ (青年団主催)、健康福祉フェスタ
- ・ 全国人権・同和教育研究大会、全国なぎさ研究大会 (裳掛小)

### 3. 前回会議録の承認

署名委員 淵本 晴生 委員 山本 正 委員

### 4. 議 事

東南教育長 議事進行

第61号議案 会計年度任用職員の採用等について

大原課長 (資料を基に説明)

全委員 <異議なし>

第 62 号議案 瀬戸内市青少年問題協議会委員の委嘱について  
勝本課長 (資料を基に説明)

全 委 員 <異議なし>

東南教育長 非公開審議を開始することを宣する。

第 63 号議案 準要保護児童生徒の認定について  
< 非公開 >

東南教育長 非公開審議を終了することを宣する。

第 64 号議案 令和 2 年度 11 月補正予算(人件費を除く)について  
大原課長 (資料を基に説明)

淵本委員 Wi-Fi ルーターの数はこれで足りているのか。

大原課長 事前に Wi-Fi 環境の整っていない家庭の調査を行い、計上している数になる。

淵本委員 では整備できれば、すべての家庭で PC を家に持ち帰り授業ができるということになるか。

大原課長 できるということで整備を進めている。実際にやってみないとわからないところだが、つながらない子どもには学校の教室を提供する等柔軟に対応していきたい。ただまだ予測はつかないが、今年のように長期で休校した場合はオンライン授業の可能性もある。基本的には学校での使用を想定している。

藪井次長 ルーターは準備するが、通信費についてはまた別にかかってくるものになる。

淵本委員 各家庭負担が発生するか。

藪井次長 まだ協議中だが、市負担になるのではないかと思う。

全 委 員 <異議なし>

## 5. その他

協議 瀬戸内市教育大綱の改正について

大原課長 (資料を基に説明)

(重点 1)

山本委員 重点 1 : 「学力向上や生徒指導の充実のための学習環境の改善」において、

- 山本委員 並列で語られるべき課題だが、1つに重点が偏ってしまっている。文言の調整をしてほしい。
- 東南教育長 淵本委員からも、学習環境の改善だけではなく指導内容や方法についても触れていくべきではないかといったご意見をいただいている。
- 山本委員 具体例示をする際に感染症教育について触れた方が良いと思う。
- 東南教育長 感染症は人権教育と関連性が高いため、「道徳教育、人権教育の推進」へ安全教育の項目を加え、全て推進していくということも一案である。
- 淵本委員 これだけの影響を受け、今後またこういったことが起こらないと言えない話なので、現在ある項目に追加するのではなく、きっちり言及した箇所をつくった方が良いのではないかと考える。
- また、全体的な項目の話になるが、既に5年間行ってきた項目をそのまま継続していいのか疑問である。もうすこし具体的な方針等を示す項目に変えた方が良いのではないか。
- 東南教育長 5年に1度の教育大綱に加え、毎年教育要覧を作成しているが、大綱が細かくなってしまうと要覧との区別が難しくなるため、大綱自体は間口が広い方が事務局的には望ましい。市町村によって大綱は様々であり、非常にシンプルなものから、当市のように全体的に網羅したものまである。大綱をさらに細かくしてしまうと、その下の要覧ではさらに細分化され、柔軟な動きができなくなるのではないかと危惧される。
- 山本委員 今まで積み上げてきた大綱に、時代に合わせて協議をしながら少しずつ手を入れていくのが良いのではないかと思う。
- 東南教育長 項目の頭に重点的に行おうとしていることの説明を少し付け加え、方向性を示すような書き方かどうか。
- 勝本課長 教育委員会だけで取り組んでいる課題ばかりではないため、市長部局がない場であまり具体的に書きすぎるのもいかなものかと考える。
- 東南教育長 教育委員会としての案を示し、各部局からは総合教育会議にて意見をいただき、調整したうえで最終的なものを決めれば問題ないだろう。
- 山本委員 重点2の「就学前保育・教育と小学校教育を接続し学びの基礎力を育成」の項目について、重点1に移動した方が良いのではといったご意見があった。賛成したい。
- 東南教育長 藤本委員からも提案をいただいている。重点ごとの項目が増えることに問題はないと考えている。この項目に付随してカッコ書きで（保・幼・小をつなぐ育ちと学びの共通カリキュラム）とあるが、就学前教育は保幼小だけでは括れないため、はずしてはどうか。
- 淵本委員 ない方が良いと思う。カリキュラム作成時に保幼小と教育委員会で協議したため、こういった言葉が入っているだけではないかと推測する。

(重点2)

- 淵本委員 重点2の「支援が必要な子供への適切な支援」について、総合教育会議当日もいろいろと話が出ていたが、課によってそれぞれ「支援が必要な」という文言の「支援」について、発達障害や母子家庭等、色々なとらえ方をしていた印象がある。
- 個人的には発達障害と小さいころに診断された子どもの保護者が相談できるような、専門的な組織等をつくるといった支援を行ってほしい。
- 教育委員会としては、他には不登校や問題行動、いじめ等も該当してくる問題だと思う。
- 東南教育長 おっしゃられる通り、「支援」という言葉に様々な問題と対策が包括されている。ただ、ここを限定的にしてしまうとその問題に対してしか対応ができなくなってしまうため、あえて「支援が必要な子ども」という表現を取っている。ただし、子どもを持つ保護者への支援も必要ですので、「支援が必要な子どもと保護者への適切な支援」と変更してはどうか。
- 山本委員 支援の単語が連なるが仕方がないことかもしれない。
- 次の「関係機関の連携協力による子どもの健全育成」との違いは十分か。
- 東南教育長 支援が必要不必要関わらず、子どもたち全般の健全育成について述べているのだと思う。現在もケースに応じて、地域の方や児童相談所、警察などもケース会議を行っているが、適切に開催ができるよう体制が整えられているとは十分には言えない。体制としてきちんと整えた方が良いのか、ケースに応じて個々にきちんと対応ができていれば十分なのか悩ましい。また項目整理に関して、「子育て支援を行う地域ボランティア等との連携協力」と合体させ、全体的な他機関との協力に関して記載した方が良いか。
- 山本委員 関係機関とのケース会議には守秘義務を伴うものが多い。そういった観点からは区別できていると思うので、項目は分けたままが良いのではないか。
- 淵本委員 「子育て支援を行う地域ボランティア等との連携協力」の項目で、こども広場について言及した方が良いのではないか。
- 東南教育長 こども広場の管轄は違うが、地域の方と子どもと保護者のつながり形成にかかわってくる部分だと思う。含んだ表現にしたい。
- 藤本委員より、「家庭教育の充実のための支援」の項目について、家庭教育といった言葉が分かりづらいのではとご意見いただいているが、親プロだとどうか。
- 淵本委員 市民の方には馴染みがない言葉だと思う。
- 山本委員 プログラム名をすべて入れても良いかもしれない。このプログラムがあるということを知り救われる親は多いのではないか。

(重点3)

- 淵本委員 項目に表現の不備があるので、直してほしい。  
また目標に向けて整備していくことが分かる表現にしていきたい。
- 東南教育長 公民館は避難所の指定になっている建物もある。そういった側面も考慮しながら整備していきたい。
- 小林館長 公民館は地域の拠点という考え方にあるので、「地域の拠点として安全に学習できる」と表現を変更してもいいと思う。
- 東南教育長 以前から、図書館と公民館は並列ではなく、別個に考えた方が良くご意見をいただいていた。今回から分けて書くようにしたい。
- 山本委員 いいと思う。図書館にも先ほどの公民館のように「地域の拠点」といった良い表現があるのではないか。
- 村上館長 例えば「個人の自立を支える」「地域の課題解決のための」といったキーワードがある。以前から大綱以下の要覧等では具体的な書き方をしてきたが、大綱でも図書館についての全体的なことを記載したい。
- 東南教育長 移動図書館やモバイルライブラリー等の届ける活動についても言及できたらいいと思う。

(重点4)

- 淵本委員 基本的にはこのままでいいが、一般的なスポーツだけではなく、主に高齢者が行っている健康保持のための散歩等も含まれてくることを意識の中に持っておいていただきたい。
- 山本委員 「市民の健康づくりや体力づくりのためのスポーツ活動の場所と機会の提供」の項目の「スポーツ活動」を取った方が良さだろう。  
また「体育協会、スポーツ少年団をはじめ、各種スポーツ団体及び指導者等の育成援助」とあるが「援助」ではなく「支援」の方が良いと思う。

(重点5)

- 東南教育長 「豊かに残る文化財の計画的な保存・活用」について、これから地域計画を作成するため残してほしいという意見がある。
- 井手委員 「新たな文化芸術の創造への支援」が消されているが、他項目と重なる部分があるからか。
- 勝本課長 文化観光課の判断のため詳細は不明である。
- 井手委員 部署替えが今年度あったが、文化についての判断をそちらに預けたことにより、教育委員会からの関わりがどの程度可能なのか、不安である。
- 勝本課長 今年度の部署替えで移動したのは社会教育課で今まで文化芸術担当をしていた職員であり、2名とも学芸員の資格を持っている。教育行政の観点は十分保たれていると考えている。
- 山本委員 「新たな文化芸術の創造への支援」は私も残した方が良く思う。

- 東南教育長 教育委員会としてはその項目を残したいと再度提案したい。
- 井手委員 現状に歴史・文化・芸術に触れる機会を提供しているとあるが、美術館の現状の予算で十分に提供できているとは言えない。
- 井手委員 市民の方や子供たちに十分還元できるような施策に反映される大綱にして欲しい。重点1にも挙げられているように、これからの社会をどう生きていくかにおいて、生涯教育に長けていくためには、文化芸術が理想的な分野だと考えている。文化芸術で学ぶことは非常に重要で多岐にわたる為、十分な整備をお願いしたい。

○コミュニティスクールについて

○今城こども園について

- 淵本委員 工事等に何年かかるのか。
- 藪井次長 来年度から工事が始まり、令和4年4月1日に完成の予定としている。ただこども園自体は令和3年の4月1日からスタートとなる。
- 山本委員 岡山市の教育委員会では幼稚園と保育園ともに取り扱う課があると聞いたが。
- 東南教育長 教育委員会所管ではなく、独立している部局だったと思う。
- 藪井次長 就学前教育・保育を担当する部局を合体するところが増えつつある。管轄が教育委員会か市長部局かはそれぞれの自治体によって異なる。
- 山本委員 瀬戸内市はどうするのか。
- 藪井次長 今のところはまだ分かれている。今後どういう体制にするのかは検討を進めていく。

○インフルエンザについて

○次回開催日について

6. 閉 会 (17時00分閉会)